

糖度・美しさ・大きさ、三拍子揃った光センサー選果の厳選メロン

マル福園芸組合

【まるふくえんげいくみあい】

鹿児島県
肝属郡
東串良町



黒地に箔押しでロゴマークを記した特注の化粧箱に入れてお届け。届いた瞬間からメロン的高级感に胸を踊らせてほしいと包装も一工夫。

光センサー選果で自信から確信へ

芳醇な香りにとろける食感、濃密な甘さが特徴のアールスメロン。親子二代に渡ってメロン栽培歴40年以上になる〈マル福園芸組合〉では、数ある品種の中でも特に糖度の高いものを選定して栽培しています。「より美味しいものを選んだ品種ですが、思いのほか栽培が難しく、今も試行錯誤の連続ですね」と話すのは二代目の福澤愛(いとし)さん。

2020年には、光センサーによる糖度計(青果物評価装置)を導入。ふるさと

納税の返礼品は一つひとつ光センサーで計測し、糖度15度以上のものだけを選果しています。「もともと糖度には自信がありましたが、光センサーの導入で確信を持って出荷できるようになりました」。繊細で盛りのある網目模様やまん丸とした美しい見た目も相まって、贈答用にも喜ばれている逸品。その格別な美味しさと品質の高さは、全国各地からのリピーターの多さにも表れています。

マル福園芸組合



ハウス内に整然と並んだメロン。長年の経験から、ルールに則った栽培方法を徹底している、自然と高さが揃うのだそう。一番気を遣うのはネット形成期で、美しい網目模様をつけるために、温度と湿度、水やりの微調整が欠かせません。糖度・見た目・大きさの三拍子揃った厳しい規格をクリアできるのはほんの一握り。

植え付けから収穫まで

徹底した品質管理



地元の工業高校を卒業後、東京で大手企業の営業職として働いていた愛さん。結婚して子どもが誕生したことで、地元へのUターンを決意。コロナ渦で売上が減少するといった困難もありましたが、光センサーの導入や新たな販路開拓などサラリーマン時代に培った営業力でピンチをチャンスに変え、道を切り開いています。

柔らかく甘い果肉を堪能できるように、食べ頃カードを同梱。



会社員時代に培った営業力で

ピンチをチャンスに



福澤 愛さん

メロン農家へ転職した直後は、先代との衝突も絶えなかったそう。様々な経験を通して「やっぱり親父には敵わないですね」と笑います。先代への尊敬と感謝の気持ちを抱きながら、メロン栽培に腕を振ります。

マル福園芸組合

〒893-1615 鹿児島県肝属郡東串良町川東930-5

TEL/090-7463-8859

✉ fukuzawa1205@gmail.com

発行:東串良町役場 企画課 ふるさと納税担当

〒893-1693 鹿児島県肝属郡東串良町川西1543

TEL/0994-63-2630 FAX/0994-63-3138